

## 地域と歩んだ5年間

セルプひのが5周年

障害がある人たちの授産施設「セルプひの」(根雨)の、開所5周年を祝う記念式典が、4月16日に開かれ、約70人が出席しました。

施設を運営する社会福祉法人祥和会の秋本和彦理事長があいさつし、「5周年を迎えられたのも、関係者をはじめ地域の皆さんのおかげ。今後ますます発展するよう皆さんのご協力をお願いしたい」と話しました。また、利用者らによる5年間のあゆみや活動内容を紹介する寸劇も披露。地域と共に成長を続けてきたセルプひのについてインタビュー形式で発表され、集まった地元住民から温かい拍手が送られました。



記念のくす玉を利用者で割りました

## まちの話題



息の合った演奏

## 多彩な曲弾きこなす

大正琴演奏会

大正琴の愛好家グループ「暁の会(植木正枝会長)」による演奏会が、4月18日、町文化センターで開かれました。

同会では、日野、日南、米子など県西部で7つの大正琴教室を開いており、その成果を披露しました。

曲目は、童謡や唱歌、邦楽や歌謡曲など多彩。紡ぎ出される澄んだ音色に聴衆は聞き入っていました。

また、中国の伝統楽器、二胡の特別演奏もあり、日ごろ聞くことのない深い音色に、大きな拍手が送られました。

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。  
★役場企画政策課まで(電話7210332)

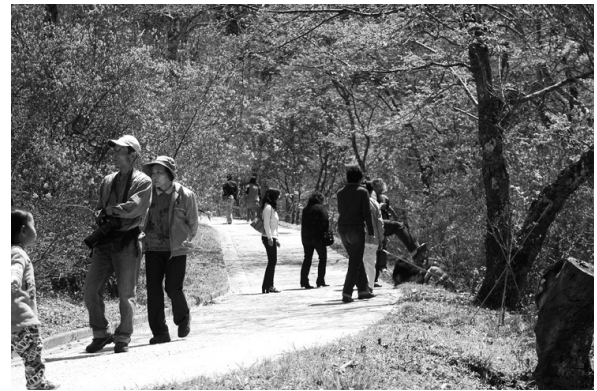
## 花に包まれ散策楽しむ

滝山公園つつじまつり

町内のツツジと桜の名所、滝山公園(中菅)恒例のつつじまつりが、4月17日から29日まで開かれました。

今年は、4月の低気温の影響で、ツツジの見ごろがまったり期間後半まで続き、休日には県内外から多くの花見客でにぎわいました。

公園売店にはセルプひのが出店、手作り品やうどんの販売が好評だったほか、下黒坂の住民による野菜・山菜の即売もあり、お土産にと買い求める姿が見られました。



ツツジの見ごろは人もピークに



登山客らと声合わせ「大山賛歌」

## 新緑の山楽しんで

宝仏山山開き

町内の最高峰、宝仏山(標高1005m)の山開きが、4月29日、登山道入口の町歴史民俗資料館前で開かれ、登山客ら約50人が参加しました。

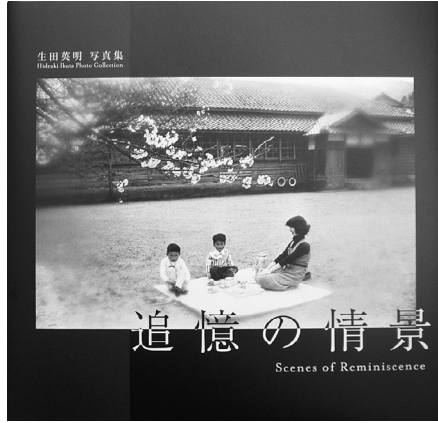
山の安全を祈願する神事後、主催したごうぎんすぎの子会の冥賀宏忠会長があいさつし、「険しい道が続くので、けがのないよう気をつけて、たっぷり時間をかけて山を楽しんでください」と話しました。

当日は、歴史民俗資料館友の会による休憩所が設けられ、また、セルプひのも出店してにぎわったほか、式典の後には合唱団おしどりたちが自然への愛を込めて「大山賛歌」を合唱しました。



## 懐かしい情景を記録

生田英明さん写真集を発売



かつての小林分校での写真が表紙に

生田英明さん(根雨)の初の写真集「追憶の情景」が発刊されました。

これは、生田さんの教員時代のモノクロ作品を中心に収められたもので、昭和の日野町の情景などのほか、写真家の植田正治さんと同行したヨーロッパ撮影旅行の際の写真など、見ごたえのある一冊です。

生田さんは、「昨年の生け花と写真のコラボレーション展の際に、皆さんから多くの励ましをいただいたことに自信を持ち、今年3月の米子市美術館での個展と併せて写真集発売を思いつきました。これを契機に、写真を生きがいのある友として、人生を謳歌したいと思います」と出版の喜びを語りました。

※写真集「追憶の情景」は、町図書館と町公民館にあります。どうぞご覧ください。

## 懐かしい顔そろう

ひの郷会・奥渡会花見会

4月11日、関西地区在住の奥渡地区出身の皆さんによる「奥渡会」と、関西地区在住の日野町出身者による「ひの郷会」の花見会が、大阪城公園で開かれました。その様子を、会員の木山久嘉さん(兵庫県三田市)にお借りいただきましたので紹介します。

「若葉と桜花散りゆく大阪城で、日野町出身者の花見会を、4月11日に開きました。

早朝に雨が降り、花見の可否を八尾方面に問い合わせたところ、時々青空が見えるとの返事。早速大阪城公園に電車で駆け付けて場所を確保しました。

参加者が3人、4人と集まり、懇親会を始める午前10時過ぎには30数人の参加をみて、『ひの郷会・奥渡会』を祝福するように空も晴れてきました。

故郷日野町からは、景山町長と遠藤宮紀さん、県中部総合事務所の山根主幹に今年も参加いただきました。

ひの郷会の森田会長の同窓生6人にも同席をいただき、またお子さん、お孫さんにも大勢お越しになり、常連者の顔が薄れ

るような会となりました。持ち寄った手作り料理も、『大阪で田舎料理が食べられるとは意外』と好評でした。2期目となった景山町長の、頑張る日野町の現状と将来像の話聞いて、私たちができることは『ふるさと基金』かな、との思いが浮かびました。また、『根雨寸描八景』の絵はがきも配っていただき、一枚一枚を懐かしく感じました。日差しも傾くころ、森田会長の散会あいさつで、今年の1ページを閉じました」



今年もにぎやかに開催

## 不法投棄は絶対にやめて!!

不法投棄は、罰金・懲役が科される不法行為です

町では、5月30日(日)から6月5日(土)を「日野町不法投棄防止強化週間」と位置付け、期間中に町内のパトロールを強化し、不法投棄の発見・防止に努めます。

不法投棄を見つけたら、役場に通報してください。

町民の皆さんの協力で、美しい郷土を守りましょう。

問合せ 役場産業振興課 (電話 72 - 2101)